

ヤングケアラー支援に係る「校内研修パッケージ」

研修D「児童生徒及び保護者への啓発」

1 目的

- ・児童生徒や保護者のヤングケアラーの認知度を高める取組について留意点を理解し、自校での取り組み方について考える。

2 研修対象者（例）

- ・教務主任、関係教科部会教員 等

3 資料 ※道教委Webページで公開しています

- ・学校・教育委員会におけるヤングケアラー支援のためのガイドライン（以下、「ガイドライン」）
- ・児童生徒向け資料「ヤングケアラーって、なんのこと？」

4 研修略案（個別研修の場合は、「内容」欄に記載内容を参考に研修をしてください。）

	内容	備考
導入	○研修の目的の共有 ※研修の目的を全体で確認しましょう。	〔2分〕 ・「1 目的」を参照
説明・協議	○説明（動画の視聴） 「3 資料」を手元において視聴しましょう。 ○協議 <協議のポイント> ① 児童生徒や保護者に啓発する際の留意点 ② 自校の教育活動に関連させて啓発につなげられる取組	〔15分〕 ※説明動画は約7分 ※動画の視聴まで個別で行い、協議のみ集合で行うことも可
まとめ	○自校における今後の取組 ※協議での意見を踏まえ、今後学校で取り組むことや取り組みそうなことを整理しましょう。	〔3分〕 ※協議を個々に記述し、まとめた内容を共有することも可

5 留意事項

- ・ヤングケアラーについて児童生徒や保護者に啓発を行う場合、相談窓口の周知を併せて行うようにしましょう。
- ・協議してまとめた内容は、学年主任や教科担任等、各教科等の指導に直接携わる教職員と共通理解を図りましょう。

6 アンケートや質問の入力

- ・次のURLから、研修後のアンケートに回答願います。質問がある場合も受け付けています。
- ・研修を受講した方のうち代表者1名が、研修実施後、1週間以内に入力願います。

URL <https://forms.gle/45Uk3jjSRVxxYTMs5>

